

一般教育訓練明示書

講座の名称	なの国ケアスクール(介護福祉士実務者養成研修講座－ヘルパー2級)			
実施方法	① 通学 (昼間・夜間・土日) ② 通信スクーリング(回数 9 回)			
指定講座番号(15桁)	4020298	—	1810032	— 3
講座の創設年月日 年 月 日	一般教育訓練給付金対象 講座の指定期間 令和6年3月31日まで	過去一年の講座実績	入講者数(累積)(1 人)	修了者数(1 人)
訓練期間	6ヶ月		総訓練時間	320時間
1. 教育訓練目標				
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	介護福祉士実務者研修			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	厚生労働省			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	特になし			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されておいる業界と活用状況	介護・医療・福祉業界及び高齢者・障害者(児)に関わるサービス業界等			
2. 教育訓練の内容				
教科(カリキュラム)	時間	使用教材名		
社会の理解Ⅱ	30	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
コミュニケーション技術	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
介護過程Ⅱ	25	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
介護過程Ⅲ(スクーリング)	45	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
発達と老化の理解Ⅰ	10	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
発達と老化の理解Ⅱ	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
認知症の理解Ⅰ	10	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
認知症の理解Ⅱ	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
障害の理解Ⅰ	10	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
障害の理解Ⅱ	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
こころとからだのしくみⅡ	60	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
医療的ケア	50	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
医療的ケア演習(スクーリング)	—	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)				
①受講するに当たって必要な実務経験等	特になし			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	ヘルパー2級修了			
③その他				

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	1 人			
② ①のうち目標資格の受験者数	1 人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	1 人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	1 人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	1 人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	1 人	②A:就業者計	1人
	2 非正社員、派遣社員	0 人		
	3 その他の就業(自営業等)	0 人		
	4 非就業	0 人	②B:非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	1 人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	1人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0 人		
	3 社内外の評価が高まる	0 人		
	4 円滑な転職に役立つ	0 人		
	5 趣味・教養に役立つ	0 人		
	6 その他の効果	0 人		
	7 特に効果はない	0 人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0 人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0 人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0 人		
	4 趣味・教養に役立つ	0 人		
	5 その他の効果	0 人		
	6 特に効果はない	0 人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0 人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0 人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0 人		
	4 就職していない	0 人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	1 人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	1人
	2 おおむね満足	0 人		
	3 どちらとも言えない	0 人		
	4 やや不満	0 人		
	5 大いに不満	0 人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価 等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法 通信課程の添削及び技術演習に係る習得度を評価表に基づいて確認する

(通信制講座の場合)
スクーリングの実施場所、時期、期間・回数 9日間のスクーリングを当施設にて実施する

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

一般教育訓練明示書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	添削レポートへの解答には、単位ごとのポイントを分かり易く記入し返送している。最初に質問用紙を配布し、いつでもファックスで質問を行えるようにしている。添削レポートを行うことでは理解が難しい範囲については、スクーリング時に補足して説明を行うようにしている。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	資格取得については、質問に応じ、参考書等の提供もする。就職相談については、随時受け付けを行い、当法人のみならず、他事業所への連絡・紹介も支援していく
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名及び代表者名	社会福祉法人 恵徳会 (代表者名: 森田 公一)
住所及び連絡先	福岡県糟屋郡須恵町大字上須恵112-3 TEL 092-933-1600
施設名称及び施設長名	なの国ケアスクール (施設長: 藤村 昌憲)
住所及び連絡先	福岡市西区拾六町団地2-18 TEL 092-892-3201
給付制度担当部署・者	なの国ケアスクール事務局 (担当者: 手嶋 英昭)
連絡先	TEL 092-892-3201
一般教育訓練経費 支払い方法	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 97,380 円
①一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) 0 円
②分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) (うち、必須教材費 14,080 円)
③両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 0 円 ① 副読本代(税込額) 0 円 ② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 0 円 ③ 施設維持費(税込額) 0 円 ④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 97,380 円

[特記事項]

--

一般教育訓練明示書

講座の名称	なの国ケアスクール(介護福祉士実務者養成研修講座ー介護職員基礎研修)			
実施方法	① 通学 (昼間・夜間・土日) <input checked="" type="checkbox"/> ② 通信スクーリング(回数 2 回)			
指定講座番号(15桁)	4020298	—	1810062	— 1
講座の創設年月日 年 月 日	一般教育訓練給付金対象 講座の指定期間 令和6年3月31日まで	過去一年の講座実績	入講者数(累積)(0 人)	修了者数(0 人)
訓練期間	6ヶ月	総訓練時間	50時間	
1. 教育訓練目標				
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	介護福祉士実務者研修			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	厚生労働省			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	特になし			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されておいる業界と活用状況	介護・医療・福祉業界及び高齢者・障害者(児)に関わるサービス業界等			
2. 教育訓練の内容				
教科(カリキュラム)	時間	使用教材名		
医療的ケア	50	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
医療的ケア演習(スクーリング)	—	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)				
①受講するに当たって必要な実務経験等	特になし			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	介護職員基礎研修修了			
③その他				

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	0 人			
② ①のうち目標資格の受験者数	0 人	受験率(②/①)	0.0	%
③ ②のうち合格者数	0 人	合格率(③/②)	0.0	%
④ 上記②・③の回答者数	0 人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	0 人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	0 人	②A: 就業者計 0人
	2 非正社員、派遣社員	0 人	
	3 その他の就業(自営業等)	0 人	
	4 非就業	0 人	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0 人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下) 0人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0 人	
	3 社内外の評価が高まる	0 人	
	4 円滑な転職に役立つ	0 人	
	5 趣味・教養に役立つ	0 人	
	6 その他の効果	0 人	
	7 特に効果はない	0 人	
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0 人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) 0人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0 人	
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0 人	
	4 趣味・教養に役立つ	0 人	
	5 その他の効果	0 人	
	6 特に効果はない	0 人	
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0 人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) 0人
	2 受講修了後3~6か月以内に就職した	0 人	
	3 受講修了後6~12か月以内に就職した	0 人	
	4 就職していない	0 人	
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	0 人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下) 0人
	2 おおむね満足	0 人	
	3 どちらとも言えない	0 人	
	4 やや不満	0 人	
	5 大いに不満	0 人	

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法 通信課程の添削及び技術演習に係る習得度を評価表に基づいて確認する

(通信制講座の場合)
スクーリングの実施場所、時期、期間・回数 2日間のスクーリングを当施設にて実施する

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

一般教育訓練明示書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	添削レポートへの解答には、単位ごとのポイントを分かり易く記入し返送している。最初に質問用紙を配布し、いつでもファックスで質問を行えるようにしている。添削レポートを行うことでは理解が難しい範囲については、スクーリング時に補足して説明を行うようにしている。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	資格取得については、質問に応じ、参考書等の提供もする。就職相談については、随時受け付けを行い、当法人のみならず、他事業所への連絡・紹介も支援していく
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名及び代表者名	社会福祉法人 恵徳会 (代表者名: 森田 公一)
住所及び連絡先	福岡県糟屋郡須恵町大字上須恵112-3 TEL 092-933-1600
施設名称及び施設長名	なの国ケアスクール (施設長: 藤村 昌憲)
住所及び連絡先	福岡市西区拾六町団地2-18 TEL 092-892-3201
給付制度担当部署・者	なの国ケアスクール事務局 (担当者: 手嶋 英昭)
連絡先	TEL 092-892-3201
一般教育訓練経費 支払い方法	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 36,380 円
①一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) 0 円
②分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) (うち、必須教材費 3,080 円)
③両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 円
	① 副読本代(税込額) 0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 0 円
	③ 施設維持費(税込額) 0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 39,460 円

[特記事項]

--

一般教育訓練明示書

講座の名称	なの国ケアスクール(介護福祉士実務者養成研修講座－初任者研修)			
実施方法	① 通学 (昼間・夜間・土日) ② 通信スクーリング(回数 9 回)			
指定講座番号(15桁)	4020298	—	1810042	— 6
講座の創設年月日 年月日	一般教育訓練給付金対象 講座の指定期間 令和6年3月31日まで	過去一年の講座実績	入講者数(累積) (8 人)	修了者数 (8 人)
訓練期間	6ヶ月		総訓練時間	320時間
1. 教育訓練目標				
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	介護福祉士実務者研修			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	厚生労働省			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	特になし			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されておいる業界と活用状況	介護・医療・福祉業界及び高齢者・障害者(児)に関わるサービス業界等			
2. 教育訓練の内容				
教科(カリキュラム)	時間	使用教材名		
社会の理解Ⅱ	30	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
介護の基本Ⅱ	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
コミュニケーション技術	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
介護過程Ⅱ	25	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
介護過程Ⅲ(スクーリング)	45	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
発達と老化の理解Ⅰ	10	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
発達と老化の理解Ⅱ	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
認知症の理解Ⅱ	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
障害の理解Ⅱ	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
こころとからだのしくみⅡ	60	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
医療的ケア	50	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
医療的ケア演習(スクーリング)	—	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)				
①受講するに当たって必要な実務経験等	特になし			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	介護職員初任者研修修了			
③その他				

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	8 人			
② ①のうち目標資格の受験者数	8 人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	8 人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	8 人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	8 人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	8 人	②A:就業者計 8人	
	2 非正社員、派遣社員	0 人		
	3 その他の就業(自営業等)	0 人		
	4 非就業	0 人		②B:非就業者計
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	2 人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下) 8人	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0 人		
	3 社内外の評価が高まる	3 人		
	4 円滑な転職に役立つ	0 人		
	5 趣味・教養に役立つ	0 人		
	6 その他の効果	2 人		
	7 特に効果はない	1 人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0 人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) 0人	
	2 希望の職種・業界で就職できる	0 人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0 人		
	4 趣味・教養に役立つ	0 人		
	5 その他の効果	0 人		
	6 特に効果はない	0 人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0 人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) 0人	
	2 受講修了後3~6か月以内に就職した	0 人		
	3 受講修了後6~12か月以内に就職した	0 人		
	4 就職していない	0 人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	6 人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下) 8人	
	2 おおむね満足	2 人		
	3 どちらとも言えない	0 人		
	4 やや不満	0 人		
	5 大いに不満	0 人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価 等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法 通信課程の添削及び技術演習に係る習得度を評価表に基づいて確認する

(通信制講座の場合)
スクーリングの実施場所、時期、期間・回数 9日間のスクーリングを当施設にて実施する

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

一般教育訓練明示書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	添削レポートへの解答には、単位ごとのポイントを分かり易く記入し返送している。最初に質問用紙を配布し、いつでもファックスで質問を行えるようにしている。添削レポートを行うことでは理解が難しい範囲については、スクーリング時に補足して説明を行うようにしている。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	資格取得については、質問に応じ、参考書等の提供もする。就職相談については、随時受け付けを行い、当法人のみならず、他事業所への連絡・紹介も支援していく
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名及び代表者名	社会福祉法人 恵徳会 (代表者名: 森田 公一)
住所及び連絡先	福岡県糟屋郡須恵町大字上須恵112-3 TEL 092-933-1600
施設名称及び施設長名	なの国ケアスクール (施設長: 藤村 昌憲)
住所及び連絡先	福岡市西区拾六町団地2-18 TEL 092-892-3201
給付制度担当部署・者	なの国ケアスクール事務局 (担当者: 手嶋 英昭)
連絡先	TEL 092-892-3201
一般教育訓練経費 支払い方法	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 97,380 円
①一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) 0 円
②分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) (うち、必須教材費 14,080 円)
③両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 0 円 ① 副読本代(税込額) 0 円 ② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 0 円 ③ 施設維持費(税込額) 0 円 ④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 97,380 円

[特記事項]

--

一般教育訓練明示書

講座の名称	なの国ケアスクール(介護福祉士実務者養成研修講座－無資格)			
実施方法	① 通学 (昼間・夜間・土日) ② 通信スクーリング(回数 9 回)			
指定講座番号(15桁)	4020298	—	1810022	— 0
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象 講座の指定期間 年 月 日	過去一年の講座実績 令和6年3月31日まで	入講者数(累積) (11 人)	修了者数 (11 人)
訓練期間	6ヶ月	総訓練時間	320時間	
1. 教育訓練目標				
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	介護福祉士実務者研修			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	厚生労働省			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	特になし			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されておいる業界と活用状況	介護・医療・福祉業界及び高齢者・障害者(児)に関わるサービス業界等			
2. 教育訓練の内容				
教科(カリキュラム)	時間	使用教材名		
人間の尊厳と自立	5	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
社会の理解 I	5	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
社会の理解 II	30	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
介護の基本 I	10	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
介護の基本 II	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
コミュニケーション技術	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
生活支援技術 I	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
生活支援技術 II	30	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
介護過程 I	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
介護過程 II	25	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
介護過程 III(スクーリング)	45	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
発達と老化の理解 I	10	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
発達と老化の理解 II	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
認知症の理解 I	10	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
認知症の理解 II	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
障害の理解 I	10	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
障害の理解 II	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
こころとからだのしくみ I	20	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
こころとからだのしくみ II	60	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
医療的ケア	50	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
医療的ケア演習(スクーリング)	—	介護福祉士実務者研修テキスト/中央法規		
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)				
①受講するに当たって必要な実務経験等	特になし			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	特になし			
③その他				

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	11 人			
② ①のうち目標資格の受験者数	11 人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	11 人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	11 人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	11 人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	10 人	②A:就業者計 11人
	2 非正社員、派遣社員	1 人	
	3 その他の就業(自営業等)	0 人	
	4 非就業	0 人	②B:非就業者計
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	9 人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下) 11人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	1 人	
	3 社内外の評価が高まる	0 人	
	4 円滑な転職に役立つ	1 人	
	5 趣味・教養に役立つ	0 人	
	6 その他の効果	0 人	
	7 特に効果はない	0 人	
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0 人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) 0人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0 人	
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0 人	
	4 趣味・教養に役立つ	0 人	
	5 その他の効果	0 人	
	6 特に効果はない	0 人	
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0 人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) 0人
	2 受講修了後3~6か月以内に就職した	0 人	
	3 受講修了後6~12か月以内に就職した	0 人	
	4 就職していない	0 人	
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	8 人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下) 11人
	2 おおむね満足	2 人	
	3 どちらとも言えない	1 人	
	4 やや不満	0 人	
	5 大いに不満	0 人	

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法 通信課程の添削及び技術演習に係る習得度を評価表に基づいて確認する

(通信制講座の場合)
スクーリングの実施場所、時期、期間・回数 9日間のスクーリングを当施設にて実施する

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

一般教育訓練明示書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	添削レポートへの解答には、単位ごとのポイントを分かり易く記入し返送している。最初に質問用紙を配布し、いつでもファックスで質問を行えるようにしている。添削レポートを行うことでは理解が難しい範囲については、スクーリング時に補足して説明を行うようにしている。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	資格取得については、質問に応じ、参考書等の提供もする。就職相談については、随時受け付けを行い、当法人のみならず、他事業所への連絡・紹介も支援していく
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名及び代表者名	社会福祉法人 恵徳会 (代表者名: 森田 公一)
住所及び連絡先	福岡県糟屋郡須恵町大字上須恵112-3 TEL 092-933-1600
施設名称及び施設長名	なの国ケアスクール (施設長: 藤村 昌憲)
住所及び連絡先	福岡市西区拾六町団地2-18 TEL 092-892-3201
給付制度担当部署・者	なの国ケアスクール事務局 (担当者: 手嶋 英昭)
連絡先	TEL 092-892-3201
一般教育訓練経費 支払い方法	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 117,380 円
①一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) 0 円
②分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) (うち、必須教材費 14,080 円)
③両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 円
	① 副読本代(税込額) 0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 0 円
	③ 施設維持費(税込額) 0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 117,380 円

[特記事項]

--